

令和6年（2024年）4月10日

保護者 様

山口市立大内中学校
校長 加藤 高 広

ステップアップルームについて（御案内）

陽春の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。平素から本校教育に御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本校では、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒に個別の支援を行うため、昨年度よりステップアップルームを開設し、教室復帰に向けた支援を行ってきました。本年度はサポート教員2名に加え、マインドサポート教員1名が配置され、個別の支援、教室復帰に向けた取組支援、不登校の未然防止の取組を行ってまいります。

（裏面 事業の概要を参照ください）

つきましては、ステップアップルームの利用を希望される場合は、下記担当または学級担任までご連絡ください。

記

○ 利用の流れ

- （1）担当教員または学級担任へのご連絡
- （2）担当教員との面談（保護者）
- （3）ステップアップルーム利用調査票のご提出
- （4）不登校対策支援会議（校内）での利用の可否の決定
- （5）体験通室（1週間程度）
- （6）本通室開始

※ 通室での学習は自主学習が基本となります。他の生徒同様、大内中学校の生活心得を守っての生活となります。生活心得を守れない生徒についてはステップアップルームの利用はできません。

【担当】

ステップアップルーム（SUR）担当教員

寶 川、中 川、岡 村

083-927-3697

ステップアップルーム（SUR）について

山口市立大内中学校

- 昨年4月より、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒の支援を行う特別の教室、「ステップアップルーム」を開設するとともに、その「ステップアップルーム」に、専属の教員である「サポート教員」を配置し、不登校等生徒への個別支援や在籍する学級への復帰に向けた取組支援を行うとともに、不登校の未然防止に取り組むこととしました。
- 本事業の主な内容は、「ステップアップルームの運営に関すること」と「不登校の未然防止に向けた取組に関すること」の2つです。
「ステップアップルームの運営に関すること」には、対象生徒の授業等への参加を計画し、集団生活への適応について支援することや、関係教員と連携し学習の支援を行うことなどがあります。
また、「不登校の未然防止に向けた取組に関すること」には、各教科及び特別活動等において、自己肯定感や自己有用感を育む学びを充実する等、魅力ある学校づくりを推進することや、中1ギャップを解消するために、小中連携を強化し、小・中学校9年間の切れ目のない支援体制の充実を図ることなどがあります。
- サポート教員は、原則、教科等の授業・部活動等は受け持たず、別室運営の主担当としての業務を担うことができるように、校務分掌上に位置づけるとともに、各学年から学年の教育相談担当1名をステップアップルームの副担任として配置し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携したりするなどし、学校全体での体制を構築することとしています。
- ステップアップルームを利用できる生徒は、欠席状態が継続している、又は、継続することが見込まれる不登校等生徒を対象としています。
- ステップアップルーム事業の趣旨を踏まえ、4月以降、ステップアップルームの利用を希望される場合は、ステップアップルーム担当または学級担任までご連絡いただき、その後、お渡しする「利用希望調査票」をご提出ください。
提出後は、学校による該当生徒・保護者への面談や校内会議を経て、最終的に利用の可否を決定したいと考えています。

(大内中学校 ステップアップルーム)

